# 庁舎建設いつから検討

## 来年度から特別委員会で

**松山　清　議員**

**問**　西予市庁舎の建設は、行政のスリム化・合理化を目指すためには早急に取り組まなければならない課題と考えられるが、市長の考えはどうか。庁舎建設のためには、候補地の選定から始まり膨大な作業量があるが、本庁方式への切替えも視野に入れて、出来るだけ早く事業に取り組んで頂きたいが考えを伺いたい。

**市長**　庁舎建設は、市にとって大事業であり、建築の緊急性や市民の理解、財政状況などを考慮しながら慎重に検討して参りたい。市庁舎を作る段階で、総合支所方式から本庁方式への変更も考えなければならない。本年度は西予市の基礎を作る段階であると判断している。来年度から特別委員会などを立ち上げる時期と考えています。

### 合併記念イベントを

**問**　5町が合併して西予市が誕生したので、それを象徴するイベントを実施すべきではないか。産業文化祭などを西予市市民祭のような、一体感が感じられるものにできるのではないか伺いたい。

**産業部長**　西予市が一つにまとまったイベントの開催や産業文化祭、体育祭のあり方については、新市の融和と合わせて今後検討していきます。

### 例規集はホームページで

**問**　例規集（条例集）は現在加除式で一部の者にだけ配られているが、ホームページで公開することにより市民にも自由に見ることができるようにできないか伺いたい。

**総務部長**　住民からの例規閲覧は、今後経費面も含めて検討していきます。職員の配置等については、課内事務の見直し、及び各支所との協力体制により改善していきます。

例規集は庁社内はパソコンでOK

### 企業誘致考えはいかに

**問**　西予市は少子化・過疎化が進行しているが、それを防止するには若者定住を促進する必要がある。産業の誘致は西予市発展のための重要課題であるが、それに取り組む市長の考えを伺いたい。

**市長**　企業誘致については、デジタル家電など日本企業の力はすごいもんだと思います。しかし、知的産業が西予市に来るかということになると人材の面などで企業も来ないというのが実態だと思います。したがって、それ以外の隙間産業を誘致対象とすべきと思います。また、5町のふるさと会と連携をとって誘致を進めていきたい。

# シルバー西予とは一体何

**山本　安男　議員**

## 自主的な公益的な団体

**問**　西予市において「シルバー西予」が創設されましたが、その内容について伺いたい。

**市長**　この事業は高齢者事業団として創設された愛媛県下26団体が創設している。シルバー事業は自主自立共同共助を理念に、自身の就業能力を生かし、自らの生き甲斐への充実や、社会参加を希望する現役をリタイアされた高齢者に、臨時的短期的な仕事を与える、自主的な公益的な団体であります。合併前に三瓶町の社協で、事務所を創設しシルバー三瓶として実施されていました。合併協で「シルバー西予」と名称を改め、新たに西予市内全域に組織として位置づけ、説明会を行い現在会員募集中であります。質問にありました、宇和オービーシステムとの合流は不可能と思うが、個人が活動趣旨に賛同しての加入は可能です。

### 女性専門外来の設置を

**問**　女性が生涯にわたる健康支援を推進する上から、女性専門外来の設置が各地で注目されている。「女性医師が女性を診る大切さ」に理解を高め、女性が心身共に安心して受診できる医療体制の、早期実現について伺いたい。

# 林業の振興策はあるか

## 高性能機械の導入で対応

**鍵原　芳和　議員**

**問**　林業、木材産業は、長期に亘る価格の低迷と需要の伸び悩みの中で、林家経営意欲の減退、過疎と高齢化による担い手の減少などにより、管理の行き届かない森林や放置林の増加が懸念されている。市全域の森林整備を進めるには、引き続き林道作業道などの基盤整備が必要不可欠である。

林内作業道

市内全域の森林整備を進め優良林生産、経営の安定化のためにも国、県の支援事業を積極的に活用し基盤整備を高性能機械と組み合わせた、現行の単独事業を継続すべきと思うが、今後の中長期的な方策について伺いたい。

**産業部長**　当市の豊かな森林と水資源等公益的機能を将来に引き継いで行くためには、適正な維持管理が必要で、林業の活性化を推進する為の林道作業道などの充実はもとより、高性能機械の導入による、低コスト化が重要である。重機の運用については、機械使用規定等に基づき、引き続き第三セクター、株式会社FCに委託し効率的な運用を図って参りたい。長期的には西予市林材業振興会等と連携し産業振興方策について検討していきたい。

### どうする職員の給与格差

**問**　合併協定では、その合併後5年をめどに格差是正を行うこととされているが、旧5町の高低の格差は4ポイントと大きい。労働基本権の制約、職員の士気、生活への配慮、行政サービスの質の向上、現下の厳しい財政事情や市民の世論の動向など、諸事情を総合的に勘案され、適切な対処を望むものであるが、今後どのように格差是正されるのか、5年をめどに達成可能かどうか伺いたい。

**総務部長**　5年を目途に行うことになっており、職員の士気の低下を招かぬよう是正計画を今後進めてまいります。

**市長**　女性の専門外来の設置に当たっては人的な問題、診療バランス、経営上の問題等があり今後の検討課題にしたいと考えています。今年6月から女性医師が野村病院に配属がありましたので希望者はご利用ください。

〈追加質問〉

**問**　内容面運営方法も理解できましたが、オービーシステムの内容仕様がすべてシルバー対応で可能であると考えます。オービーシステムの立ち上。一般社会的な就業難の中、時代に合わない方策だと思います。オービーの皆さんの優遇処置ともいわれているシステムをシルバー西予の組織へ共々に立ち上げて頂きたい。

**市長**　オービーシステムは一個の株式会社として機能していてシルバーとは趣が異なる。また雇用の場としての会社であり2分の1、市が株式を取得している準公的な関係であり理解して頂きたい。

シルバー西予講習受講風景